

—— 相手を動かすには、まず相手を知ること ——

部下を動かす「伝え方」セミナー

開催日：2020年2月19日(水) 10:00~17:00

会場：大阪銀行協会 別館3階(11号室)

講師：エンパワーモチベーション きた がわ かず え 北川 和恵 氏
代表

略歴：

元女優で、製薬会社に営業アシスタントとして勤務後、大手メーカーのショールームにてプレゼンテーション業務やアテンダントの指導育成業務に就く。その後、アナウンススクール講師を経て、人材育成会社にて研修講師・セミナー講師として経験を積んだ。現在、エンパワーモチベーション代表として、実務研修やヒューマンスキル研修、また、小売・サービスを中心に調査事業・現場指導で活躍中。元女優ならではのパフォーマンスと軽快なテンポのトークで、受講生に気付きを与え、モチベーションを高めている。研修を実施した多くの企業からは、従業員の意識改革・自己改善ができ、頭だけの理解ではなく行動に移せるようになったと、絶大な評価を得ている。

◆特色

メンバーが意欲と自信を持ち、業務に取り組んでいける職場風土を築き上げるには、リーダーのメンバーへの「伝え方」は重要です。場面ごとの効果的な「伝え方」、メンバーの多様性を活かした「伝え方」が出来るかどうかで、メンバーの成長度合いとスピード、チームの目標達成の可否が決まります。

このセミナーは、①「指示・命令する」「褒める」「叱る」「フィードバックする」の4つの場面ごとの効果的な「伝え方」②ダイバーシティ(ゆとり世代、女性社員、年上部下)を考慮した「伝え方」の2つで構成されています。

進行は、グループ討議や演習により「気づき」→「作戦」→「行動」のPDCAサイクルを循環させ、長時間の内容も飽きることなくスムーズに習得できます。

◆カリキュラム

※録音・録画はご遠慮下さい。

オリエンテーション

- (1) 研修の目的
- (2) 研修の効果
- (3) 研修の進め方

1. 伝え方の基本は相手を知ること

- (1) ビジネスパーソンを感じる職場環境の変化
- (2) 職場のコミュニケーションギャップを俯瞰すると見えてくること
- (3) コミュニケーションの基本は相手を知ること
 - ① 人によって捉え方が違う
 - ② 説得では人は動かない
 - ③ 情と理で人を動かす
「相手に関心を寄せる」【演習】

2. 場面ごとの部下への「伝え方」の基本

- (1) あなたが部下に「伝える」場面は?
- (2) 「指示・命令」は仕事の始まり
- (3) やる気にさせる「褒め方」
- (4) 成長を促す「叱り方」
- (5) 「気づかない窓」を伝えるフィードバック

3. ダイバーシティを考慮した伝え方

- (1) メンバーの多様性を活かす「伝え方」
- (2) ゆとり世代への「伝え方」
～タイプに合わせた関わり方～
①短期成長思考 ②納得重視思考 ③倫理重視思考
- (3) 女性社員への「伝え方」
演習「女性部下が相談にきました」
・相手の真意を引き出す「アクティブリスニング」
・女性部下育成は「できるリーダー」には必須
・男性脳と女性脳の価値観の違いを理解する
- (4) 年上部下への「伝え方」
・役割を明確に伝える
・的確に指示を伝える
・相談するように伝える
・年上部下へのフィードバック
- (5) 「Iメッセージ」で伝える
・ヘルプのIメッセージで伝える

参加申込書 (*個人情報の取り扱いに関して、私は貴社の「個人情報に関する利用目的」を確認、同意の上、申込みます。
URL <https://www.rri.co.jp/seminar/index.html>)

受講料：会員…24,200円 一般…31,900円

(参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む)

2/19(水) 部下を動かす「伝え方」セミナー

【FAX. 06-6258-8863 りそな総合研究所 行】

貴社名				区分	MS・会員・一般	会員番号	
受講票送付先	〒	連絡担当者		部署・役職			
				ふりがな			
				氏名			
業種(具体的に記入してください)				E-Mail			
TEL	()	FAX	()	取引店	支店		
参加者 ()内にふりがなをご記入ください。	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
	氏名	()	部署	役職			
当社使用欄	替 / 振 (会・個)	入力日 /	発送日 /	受講料	円	作成日 /	発送日 / 同・別

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。

一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします(原則)。セミナー開催前日までにお振込みください。

*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、参加申込みが少数の場合や講師の病気等により、開催を中止させていただく場合があります。

【お問い合わせ先】

06-6258-8806

研修担当 ㊟